

## ギニア

## キンディア・カンカン道路事業



本事業により整備された道路

## [ 借款概要 ]

承諾額/実行額	3,858百万円 / 3,858百万円
借款契約調印	1990年4月
借款契約条件	金利1.0%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1995年8月

## [ 事業概要 ]

ギニアの首都コナクリから第二の都市カンカンまで東西に横断する国道1号線のうち、未舗装のキンディア～カンカンの区間（538km）を2車線の舗装道路として改良し、道路輸送の改善を図るもの。

## [ 評価結果 ]

本道路はギニアの最重要幹線であるとともに、隣国マリにとって最も近いコナクリ港までの最短経路でもある。しかしながら、未舗装のため雨期には通行止めとなり、仮設橋梁は大型トラックの通行ができないという状況であった。このため、世銀・アフリカ開発銀行等を含む協調融資により本事業が実施されたものであり、円借款は中間のナム～ダボラ間（146km）を対象とした。

1996年に全区間が完成して以降、車輛通行は大幅に改善され、世銀の1997年の調査によれば、一日当たり交通量は事業実施前の約3倍まで増加した。また、周辺地域で生産される食糧輸送の改善の他、都市部に集中した就労機会、教育・医療等公共サービスへのアクセスが向上したと評価されている。

なお、道路の維持管理は公共事業運輸省傘下の道路維持局が担当しており、ガソリン税や車両登録料等を財源とした道路基金を通じ維持管理予算の確保に努めている。